

の イメージ()について

< >

1.

は、 の ・ の に する に づき する をより に する を けるために、 すべき を に し、 すべき に けた の を 、 するに たつての え と を することを とする。
2.

4 の 、 の 、 その の てを めることを
- 3.
4.

の

 - (1)

4 と (あるべき)を し、そのギナップから を する。
 - (2)

4 された の を し、 _____ の _____ において すべき _____ を _____ に _____ する。
 - (3)

4 した を するための _____ を する。
 _____、_____、その てを めた _____ を _____ する。
 この り みの には、 _____ hを としたものと、 _____ の _____ を としたものが まれる。
5.

の

 - (1)

4 _____ の _____ を する。
 _____ に たつては、 _____ の いや する _____ を する。
 - (2)

の _____ における _____ し
 => _____ の _____ をレビューし、 _____ に _____ じ _____ の _____ しを る。
 - (3)

の _____ における _____ への _____
 _____ に、 _____ の _____ を した _____ をレビューし、
 _____ の _____ への _____ を る。(_____ の _____ しも む)

シーケンス の の え と を する み()について

1. の
 シーケンス は、 ()に づく を することで、
 の の を に する である。 プラントでは、 に
 づき、 シーケンス を してきた。
 これまでの を ると、いずれも な が すべき に できており、
 の について はなかった。
 このような に み、 シーケンス を することよりも、そのリソースを
M の の なる のための に てることで、 の をより
に させることができる と える。
 は、 の に する のあり を する で、 シーケンス
 の に る の え を するとともに、その を する みについて
 するものである。
2. シーケンス の の え について
 - (1) の における シーケンス の づけ
 シーケンス 4 I の つであり、 に、 の の を
 して できるかを する と、プラント に じて な 、
 との ができることを する があり、これらでも した を に
 する が シーケンス となる。
 シーケンス は の を にした ではなく、 や
 を とした び に る や の によって られた、 の
 を するための である。
 - (2) シーケンス の
 シーケンス の は、 では1 に1 と に されている。し
 かしながら、 シーケンス は の のための であり、 な
が されていることが できる で を げることは なし と える。
 - (3) な が できていることの
 な が できていることをどのように するかについては、 シ
 ーケンス の から する。
 ・、/: に がない が3 iしたプラントは、 を3 に1 に
 げることを してもよい。
 ・ な の が できない が められた 、 の しを
 する。

3. シーケンス の を する み()

(1) の づけ

び の において、SA の に する び は「
- に」と められている。これらの を まえ、 の で、
シーケンス の の と について を い、 の
において、 1 する が されている。

< II>

う に する び は の における の な を するた
ては、それぞれ を に(は の における に する
に) すること(1)

く の > の
(C) による の

シーケンスの および_i の から した_iおよび_nの シー
を したシーケンスに、_m _{iv} および_vの シーケンスのうち で する を え、
)、 および _Hで する の から の を に
する。

しかしながら、これらの は に の な を するための
を う に して ・ すること に して しているものであり、シーケ
ンス に しての を したのではないとの である。

(2) の の
()を に で めた に づき する。

(3) シーケンス の を する み()

a. の

- の にこれまでの シーケンス の から を する。
- に な の に があることが された には、
に じて (シーケンス の む)を す。
シーケンス を しない においては、シーケンス を しない わ
りに の の なる のための に てることを の で する。

b.

- のうち、 に づく に る は の で いただく。
- シーケンス の が でない があるようになることを まえ、
ガイドにおける については、 していただく がある。

4. スケジュール

の 2022 11

の 2022 12 ~2023 3

2023 7 @

を 2023 7

の やガイドの については、 させていただきたい。